

資産運用レポート：日本売りに対するリスクヘッジ

1 はじめに

10月31日に発表された日銀の追加緩和は、マーケットに思わぬサプライズをもたらしました。当日、日経平均は755円高と急騰します。

黒田バズーカ砲による援護射撃は「何が何でも、消費税10%に引き上げたい」という、安倍政権の強いメッセージとも受け取れました。

しかしながら、その後、事態は一変します。安倍総理が、消費税増税の先送りを表明したからです。

この対応に関して、私自身、一抹の不安を覚えました。我が国の財政は、のっぴきならないところまで悪化しており、消費税率10%を先送りできるような状況ではありません。

「ひょっとすると、まずいことになるかもしれない。円債と日本株が、外国人投資家から見放される日も遠くない」密かにそう思っています。

今回の資産運用レポートでは、そういった「日本売り」に対するリスクヘッジについて、取り上げます。

★日経平均 株価チャート（日足）

